

会 議 録

会議名称	第1回 杉並区動物との共生を考える懇談会
日 時	平成17年5月30日(月) 午後1時15分～午後4時20分
場 所	杉並保健所 講堂
出席者	<p>委 員            加藤元委員、矢花公平委員、山崎いく子委員、みなみらんぼう委員、            米川秀彦委員、佐藤正江委員、中智正直委員、塩坪三明委員、            内田寿子委員、目黒美佳委員、長野みさ子委員</p> <p>事務局            生活衛生課長、杉並区教育委員会事務局指導主事、            公園緑地課公園事業係長、環境課生活環境担当係長、            生活衛生課管理係長、生活衛生課管理係主査、            生活衛生課環境衛生担当係長付主査</p>
配付資料	<p>杉並区動物との共生を考える懇談会委員名簿            杉並区動物との共生を考える懇談会設置要綱            広報すぎなみ5月1日号写し            検討スケジュール            杉並区動物対策の最近の動向等について            意見・要望について            杉並区動物衛生資料            「動物の愛護及び管理に関する法律」について            区民意向調査項目一覧            東京都動物愛護推進総合基本計画（概要版・資料）            「杉並区安全美化条例」            チラシ「ハトにエサを与えないで！」            リーフレット「わかりあうって すてきなこと」</p>
議 事 等 ( 要 旨 )	
<p>委員委嘱            区長あいさつ            杉並保健所長あいさつ            委員・事務局自己紹介</p> <p>《議 事》</p>	
<p>1 座長の選任及び副座長の指名について</p> <p>座長には、加藤元委員が選任され、副座長には、矢花公平委員、長野みさ子委員が指名された。</p>	
<p>2 懇談会設置の趣旨及び検討方針、現状等について、事務局が説明。</p>	
<p>3 動物との共生等についての主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬や猫に、例えば戸籍がないことが問題である。そういう点からは、マイクロチップの義務付けという議論も出てくる。</li> </ul>	

- ・ 悪い犬猫や子どもというのはいない。それは、社会・環境等が悪いということ。人にも動物にも正しい教育がなされていないことが問題である。
- ・ 住宅地、高齢者が多い、核家族化の過度の進行、子どもが必要以上に大切にされすぎているといった特性が杉並区にはある。また、昔はご近所お互いさまという風潮があったが、今は自己中心的な人が増えたことも目立つ。これらのことが、動物の問題の背景にあるように思われる。取り組んでいく問題点を杉並区の特性から浮き彫りにしていくのはどうか。
- ・ 人と動物と自然を大切にせる教育こそ、根本的な解決につながる。
- ・ 身近な“今”の問題が苦情という形になって表れている。いろいろな立場、考えがある中で、問題解決の“最大公約数”に取り組みたい。
- ・ 米国では、人間の伴侶として動物を敬愛する考えが根付いてきた歴史があるが、日本にはなかった。人間の伴侶として、犬や猫が果たす役割は大きい。このような理念をメッセージとして送る懇談会にしたい。
- ・ 理想論や感情的なことを切り捨て、具体策を議論する場にしたい。
- ・ 苦情の中身を見てみると、解決策として動物を駆除してほしいというのがあるが、それはごみのように捨ててしまうという意識である。否定的な人たちの意識を変えていかなければならない。
- ・ そのようなことを根本的に解決する手立ては、教育である。
- ・ 教育のひとつとして、子どもたちには、動物由来感染症の正しい知識を身につけさせ、動物との付き合い方を学んでほしい。
- ・ 動物由来感染症に対しては、正しい予防をすれば大丈夫であり、動物を守ってあげるという教育が大事である。

次回は、6月29日(水)に開催予定  
閉会